

ひたりずむ

日田の時に
のんびりひたる

大分県
日田市の
山と木と水の
産業観光

公式
GUIDE
第4巻

むか～しから
SDGs 編

23

の体験は
未来が見える物語。

木の香り、
轟音ごろんごろん！
その産業の迫力と
物語にひたる
日田の旅です。

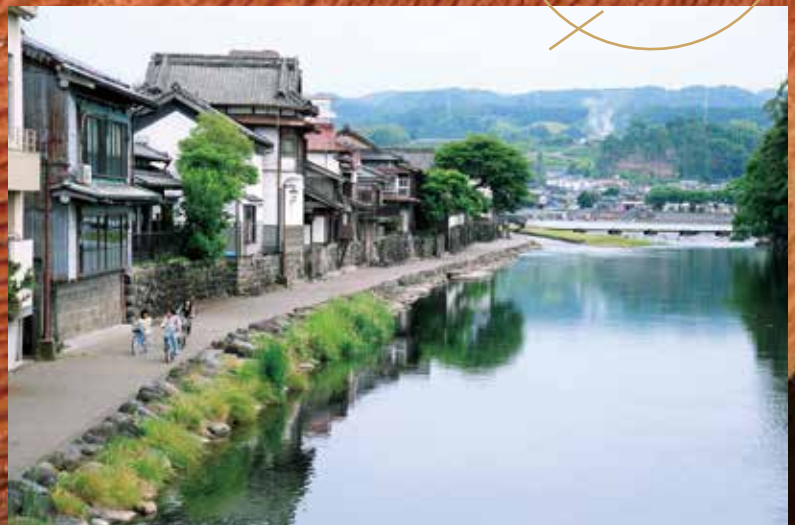
山、木、水の つながり見える ひた りずむ

大分県の西、福岡と熊本の県境に位置する日田。阿蘇、くじゅうに源をもつ幾多の支流を集めて三隈川となる、「水郷」です。

日田のまちは
山と木と水の
風景がどこまでも
広がっています。

その水は、市の面積の8割を占める山が、雨を受け、地中で地下水として育んだもの。日田は、500年もの昔から、山に木を植え、育て、水の力で運んでは木を「材」と成してきた、林業のまち。山、水、木のがりが見え、なんだか気持ちやさしくなるのが、日田のまちなのです。

森林を守り育て
木を伐り、暮らしの中へ。
原木の、時の年輪は美しくて。



原木から
材木をとった端材が
日田下駄の台の
ルーツです。



産業観光「ひたらずむ」のいろんな体験は、未来が見える物語でいっぱいです。

山の木が一本の材になるまで、時として人の一生より長い物語を知ると、家や家具、下駄を愛おしく思えたり。山、木、水とつながるエネルギー再生は、目の前でその循環を見ることが出来ます。

酒蔵、山川の幸、温泉と、いただき、お湯に浸かる時もまた、山に降る雨の滴に思いを馳せるひととき。

むかしから日田は。

「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す開発目標」であるSDGsに学ぶ時、日田は何百年ものむかしから、木に刻まれた時と向き合い、課題解決のために、行動してきた歴史があったことに気づかれます。

山と水と木、そして技を体験しながら、物語に耳傾ける「ひたらずむ」。どうぞ日田の時に、のんびりとひたつてください。

この日田杉材が家をしっかりと支えとります。乾燥のエネルギーは木屑です。



山と木の ひたひた む

日田地方で初めて杉が植えられたのは延徳3年（1491）の頃。現在の中津江村にある宮園津江神社の境内に、杉を植えたことが始まりとされています。水運を活用した筏運送による竹木の商いは1680年代に始まったとされ、日田市は日本の三大林業地として歴史を刻んできました。その森林面積は、約55000ヘクタール。

「植えて、育て、伐つて、活かす」のが日田林業。その迫力の現場へと、足を運んでみませんか。

日田杉の歴史は、ここから始まりました。

山、木、水、材木
家、暮らし、そしてエネルギー
その全てを、見る事ができるんです



2

森を歩きながら知る 家づくりの本来に大切なこと 護持の森へ 森と家との物語

森林を守り育てる真の価値を伝える「護持の森」。歳月をかけて自然乾燥させ製材するまでを、山に入り学びます。材木一本に番号をつけ品質管理し、家づくりとつながった林業経営を行う「トライ・ウッド」。全国から視察が訪れています。

- 株式会社 トライ・ウッド (日田市上津江町川原 2810-1)
駐車場／無料 料金／ガイド料 1 団体様 1 万円
定員／5～40 名 所要時間／護持の森の散策 (1 時間半)・
製材加工場見学 (1 時間)・エコ事業部見学 (1 時間)
*ツアーのお時間によってアレンジできます。
休業日／日曜日・祝日、お盆、年末年始 (土曜日は日によって休業)
- 見学日の 1 週間前までに要予約
トライ・ウッド ☎ 0973-55-2656

日田杉の 500 年の歴史や日本の林業に耳を傾けるひととき。樹齢が 300 年から 400 年といわれる「大原杉」などの御神木が悠々と横たわった大空間。その年輪に触れ、木の力を感じることができ、日本でも珍しい資料館です。

「日田杉資料館」で 数百年の年輪に触れながら 日田杉の歴史と すごいぞ木の力



- 日田杉資料館 (日田市南友田町 126-1)
駐車場／無料 (バスはお問い合わせください) 料金／1 名様につき 200 円
定員／5～40 名 所要時間／約 40 分
休業日／第 2・第 4 土曜日・日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 3 日前までに要予約
日田木材協同組合 ☎ 0973-24-2167

森を守り経済を支える 日本の林業ここにあり 日田市森林組合 日本の林業講座



山を守り、いい木を育て、林業所得をあげて次世代へ受け継ぐという使命をもつ森林組合。日本の林業の未来から、下刈、枝打、間伐作業まで、原木市場見学とあわせたわかりやすい講座です。日田に集まる若手林業家の育成も行っています。

- 日田市森林組合 (日田市大字庄手 850-5)
駐車場／無料
料金／【半日コース】1 団体様 1 万円、及び 1 名様 500 円
【1 日コース】1 団体様 2 万円、および 1 名様 500 円 定員／20 名
所要時間／パワーポイントによる事業説明及び原木市場見学
半日コース・約 2～3 時間 1 日コース・約 4～6 時間
休業日／土曜日・日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 2 週間前までに要予約
日田市森林組合 ☎ 0973-23-5168

日田には 60 軒あまりの製材所あり バイオマスから家一棟の邸別加工まで 循環する木とエネルギー 日田十条で製材見学



- 株式会社 日田十条 (日田市石井 3-777)
駐車場／無料 料金／ガイド料 1 名様につき 500 円
定員／10～20 名 所要時間／約 40 分
休業日／第 2・第 4 土曜日、日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 1 週間前までに要予約
日田十条 ☎ 0973-22-3791

百年を超す銘木から薪まで
木の売買の舞台裏

目利きの世界 原木市場の現場へ



原木丸太の売買を行う「九州木材市場」。杉、桧を中心に、樟、松、銀杏、桜、樫などの雑木も取り揃え、定期的に競りが行われます。広い敷地の中、山と木について原木から学ぶひととき。見事なりふとさばきや丸太が流れる選木機も見応えある見学です。

- 株式会社 九州木材市場（日田地区原木市場協同組合）
（日田市東有田 1205-10） 駐車場／無料
料金／1 名様につき 500 円を林業活動団体「日田林家」への寄付としてお願いします。 定員／5 ～ 40 名
所要時間／原木市場の説明、市場内見学 約1時間
休業日／日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 10 日前までに要予約
九州木材市場 ☎ 0973-24-3625

日田の間伐材や未利用材を木質チップという燃料に加工しバイオマス発電事業を行う「グリーン発電」。森林の再生とエネルギー循環を地球規模で考え、発電の仕組みを学びます。

森林再生と

木質バイオマス発電の最前線へ

森からエネルギー

グリーン発電見学



- 株式会社 グリーン発電大分天瀬発電所
（日田市天瀬町五馬市 245-4） 駐車場／無料（大型バス駐車可）
料金／資料代として 1 名様 1,000 円（市外の方のみ）
定員／1 ～ 60 名 受入時間／9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
所要時間／パワーポイントおよびビデオによる事業紹介 約 1 時間～ 1 時間半 休業日／第 2 土曜日・日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 1 週間前までに要予約（毎週火・木曜日が見学日）
株式会社 グリーン発電大分天瀬発電所 ☎ 0973-57-2525

一万坪もの敷地に九州・北部エリアの優良材が勢揃いし、本州、四国からも買い手が訪れるナンブ木材流通。ほぼすべての丸太に ID を印字する独自のオペレーションシステムによる商流のドラマがあります。選別の轟音響くド迫力の場内。開催日なら競り市も見学できます。

一本二本に ID を刻印 山から家までの木のドラマ ド迫力！選別と 競り市見学



- 株式会社 ナンブ木材流通（日田市東有田 2882-10）
駐車場／無料（大型バス 2 台まで）
料金／1 名様につき 500 円
定員／20 名（超える場合は安全確保のためバス移動により見学可）
受入時間／8:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
所要時間／原木市場や商流の説明、市場内見学 約1時間
＊ 毎月 14 日、28 日（祝日の場合は前後）、9:30 からの競り市見学も可
休業日／日曜日・一部土曜日・祝日、お盆、年末年始
- 見学日の 10 日前までに要予約
株式会社 ナンブ木材流通 ☎ 0973-22-4054

林業の担い手を育てながら森を守る森林組合、林業で多くの雇用創出を実現している、市内にある個性豊かな60あまりの製材所。

そして、江戸時代からの歴史を刻む日田下駄に、戦後、木工のろくろ技術から発展し、分業ならぬ一社完結のものづくりという独自の世界をもつ日田家具。そして、未利用資源を有効活用するバイオマス発電は、エネルギーの地産地消の先駆けでした。

循環の輪が

見えてくる旅

山を守るということは、暮らしの中で木が使われ、活かされること。「ひたらずむ」を体験すると、自分たちと森林が、繋がっていることがわかります。

なかには一世紀を超える樹齢の原木もあり、その刻まれた時の意味を知る現場には、木屑でさえも木材乾燥のエネルギーに変え、廃棄率を限りなくゼロへと導いてきた、歴史と物語があります。世界が向き合っている目標、SDGsの解決策が、日田にはぎゅっと凝縮されているのです。

物語あふれるツアーのススメ。ぜひ一度、「ひたらずむ」へ。暮らしが豊かになる気づきや、みなさんのまちの元気のヒントとなれば幸いです。

山・木・水の
つながりがわかると
未来はさっと！

物語あふれる SDGs ツアー 教育旅行のススメ

3分の2は森林という日本
学んでおきたいことが日田にはあります

水の ひた りず む

ひたりずむを楽しんだ後は
日田温泉にひたつて
三隈川での幻想的な宴はいかが

川の流れのように
今日はゆつくりと
参りましょう。

江戸時代には九州の交通の要所として西国筋郡代が置かれ、江戸幕府直轄の天領として栄えた日田。盆地を囲む山々が蓄えし水は豊かな地下水となり、酒造りが盛んとなりました。かつては杉の丸太で埋め尽くされ、筏を組む場だった三隈川。今は、水郷日田名物屋形船が行き交い、鵜をあやつる鵜匠の技が篝火で照らされる様は幻想的です。



釈迦岳の水が育む
やまめの清廉な美味しさ
やまめの郷で
やまめづくし

釈迦岳の伏流水で、やまめの養殖・卸・料理屋を営む「やまめの郷」。刺身や背ごしでわかる清廉な美味しさは水の賜です。釣り堀で釣って焼いて食べたり、クレソン摘みも楽しめる里山の穴場。春は山桜やしやくなげに彩られます。

- やまめの郷（日田市前津江町大野 220-1）
駐車場／無料（バスはお問い合わせください） 定員／20 名
料金／やまめ定食 2,750 円～
受入時間／11:00～17:00（17:00 以降要予約）
所要時間／食事、施設散策、クレソン摘み体験 約 1 時間半
休業日／火曜日（祝日は営業）
- 希望日の前日までに要予約
やまめの郷 ☎ 0973-53-2352

8

水郷日田は酒処
女性杜氏の思いあふるる
井上酒造
利き酒と酒語り

日田盆地の寒冷な気候、天然の地下水。酒処日田の酒蔵のひとつ、主屋、煙突、木造蔵が国の登録有形文化財に指定された井上酒造を訪ねます。井上準之助生家の主屋内の「清溪文庫」と、清酒、焼酎蔵をご見学後、お酒の試飲をゆつくりお楽しみください。



- 株式会社 井上酒造（日田市大字大肥 2220-1）
駐車場／無料（大型バス駐車可）
料金／無料（清溪文庫入館料 300 円） 定員／1～60 名
受入時間／8:00～17:00 所要時間／約 45 分 酒蔵見学、試飲、清溪文庫（元大蔵大臣井上準之助生家）の見学
休業日／土曜日・日曜日・祝日（予約があれば見学可）、お盆、年末年始
- 見学日の1週間前までに要予約
井上酒造 ☎ 0973-28-2211
＊麴菌を取り扱う為、見学参加の前日、当日は納豆はお控えください。

蕨長酒造は、江戸期に酒造業を行っていた日田随一の豪商「千原家」から受け継いだ元禄時代建造の蔵で、今もなお仕込みを行う酒蔵です。酒蔵資料館見学の後は、蕨長酒造での飲み比べや、カフェやパン工房をゆつくりとお楽しみください。



日本の酒づくりの歴史を知る
貴重な建造物群と美味し酒
蕨長酒造で味わう
美酒と歴史浪漫

- クンチョウ酒造 株式会社 酒蔵資料館（日田市豆田町 6-31）
駐車場／無料（大型バスなど、団体様の見学はご予約ください）
料金／無料 定員／なし（自由見学）
所要時間／資料館見学、ショップでの試飲など 約 30 分
休業日／年末年始
- 団体様のみ見学日の前日までに要予約
クンチョウ酒造 株式会社 ☎ 0973-22-3121



伝統と新しさの見事
日田で最も古き老舗 まるはら
醤油と味噌と
虹色ラムネ工場見学

明治32年創業の醤油・味噌・魚醤・ラムネのまるはら原次郎左衛門。「美味しい」「不易流行」の理念のもと、伝統の醤油をつくり続けながら最新の技術で「鮎魚醤」も開発しています。醤油・味噌と、珍しい虹色ラムネ工場見学です。

- 合名会社 まるはら（日田市中本町 5-4）
駐車場／無料（大型バス2台まで）
定員／50 名 料金／無料
受入時間／9:00～17:45（工場見学は 16:30 で受付終了、17:00 まで）
所要時間／約 30 分
休業日／年中無休（1月1日～5日を除く）
- 希望日の前日までに大型バスの団体のみ要予約
合名会社 まるはら 本店 ☎ 0973-23-4145

技の ひた りず む

これが輪積み。
下駄の台が
割れぬよう
数ヶ月かけて
乾かす技です。

物語に耳傾けると

暮らしの中には木がいつぱい

実は、日田の森林とつながっています

日田は、明治時代の木工のろくろ技術によって、戦後の食堂用の丸椅子と飯台、やがて押し寄せた暮らしの洋式化の波に乗ったダイニングセットやソファの製造を得意とする「脚物家具」の一大生産地となりました。製造現場で多く家具選びの秘話はためになることばかり。そして「日田下駄」や「小鹿田焼」は、今、海外からも注目される伝統工芸。森林との繋がりも体感できる、ひたりずむです。

好きな台と好きな鼻緒を選んで
世界にひとつのマイ下駄を

日田下駄職人さんと 足にぴったりの鼻緒付け



できたあー！
洋服にも
あいますね。

- 日田下駄鼻緒付け体験（大分日田げた組合）
会場／日田玖珠地域産業振興センター（日田市三本松 2-3-1）
駐車場／無料（バスはお問い合わせください）
料金／白台 2,700 円、黒台 3,000 円
定員／5～30 名（定員を超える人数の場合は要相談）
所要時間／約 1 時間 休業日／月曜日、日曜日・祝日、お盆、年末年始
- 希望日の 1 週間前までに要予約
公益財団法人 日田玖珠地域産業振興センター ☎ 0973-22-3115
*少人数の工場見学も可能です。お問い合わせください。

江戸時代、天保年間より受け継がれる「日田下駄」。切り出してから「輪積み」によって乾燥し、焼きなどの加工をほどこす台は足に馴染み、心地よさと「粹」が見直されています。お好きな鼻緒を選んで、職人さんの手ほどきで足にあわせての鼻緒付け。自分好みをおつくりください。

12

蒲鉾板のデイープな世界 脱プラ・再エネ・木のストローク 蒲鉾板の端材で 工作なひととき



一日あたり 8 万枚もの蒲鉾板を製造する高瀬文夫商店。原木からの一貫工程で合格できるのは、なんと 3 割。されど廃棄率ゼロの利活用や木のストローク、コップの開発秘話など、お話しに耳を傾けつつ、蒲鉾板の端材で工作を楽しむひとときです。

- 株式会社 高瀬文夫商店（日田市東有田 2735 番地の 8）
駐車場／無料（大型バス 1 台まで） 定員／10～15 名（小学生高学年以上）
料金／500 円（木製スマホスタンドづくり体験込）
受入時間／随時お問い合わせ 所要時間／約 45～60 分
休業日／一部土曜日、日曜日、祝日、お盆、年末年始
*繁忙期の 11～12 月を除く
- 希望日の 1 ヶ月前までに要予約
株式会社 高瀬文夫商店 ☎ 0973-24-6220



デザインから
パターンをおこし裁断。
品質にこだわり
この革でも使える
部分はわずかです。

家具の

ひたひた りずむ

日田は、明治後半から豊かな森林資源を背景に漆器などの工芸品の生産が盛んで、ロクロ技術など優れた木工の技が受け継がれていました。その技を活かし、戦後の食の復興を象徴する丸椅子や飯台を生産したのが、家具生産の歴史の始まりです。日本屈指の生産地となり、日々創られる「脚物」と呼ばれる家具。それが「日田家具」の真の意味です。

「日田家具」は

日田杉でつくる家具にあらず

歴史ある「脚物家具」なのです

家具を買うとき
知っておきたいコトを伝授

朝日木工

秘密の家具のお話

ソファの製造工程は機械化がでない工程が多い中、二つの製品を日本の職人の手によってつくっている「朝日木工」。なかなか見る事のない工程や内部構造をお見せします。家具に興味のある方、これから家具を購入しようと考えている方、目から鱗の家具のお話です。



- 株式会社 朝日木工（日田市玉川3丁目659）
駐車場／無料（大型バス駐車可能）
料金／500円（レザー製マウスパッドづくり体験込） ＊ショールーム併設
定員／40名（2班に分かれて見学）
受入時間／10:10～11:30、13:40～14:20
所要時間／約80分 ＊同業者の参加不可 休業日／土曜日・日曜日・祝日（土曜日は不定休のためお問い合わせください）
● 見学日の5日前までに要予約
日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210



「青柳インテリア」は、クロールゼットや流し台などの箱物家具や、オーダーメイドで店舗や施設の什器をつくっている会社です。木工機械が動く現場視察で、きつと明日からおうちの箱物家具や、店舗を見る目が変わります。

青柳インテリア 箱物おもしろ学

つくりつけ家具を見る目が
明日から変わる

15

- 青柳インテリア 株式会社（日田市渡里日ノ出町48-2）
駐車場／無料（大型バス駐車可能）
料金／500円（木製マクススタンドづくり体験込）
定員／個人3～4名・団体20名以下
受入時間／9:00～11:00、13:00～15:00 所要時間／約40分
休業日／土曜日・日曜日・祝日
● 見学日の5日前までに要予約
日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210



プロ向けソファ専門一筋40年
“無いものを創る”誇りと情熱

ベストリビング

PROUSE SOFA WORKS

プロフェッショナル向けソファ専門一筋40年のもの創り企業「ベストリビング」。「無いものを創る」を社是に、クライアントのイメージを超えるものを創る誇りと情熱。一流のプロ達に認めるソファを創り出す熟練の職人技を是非ご覧下さい。工場に隣接するものづくり体験型施設「クリエイティブ・ベース・ファブ」も見学できます。

- ベストリビング 株式会社（日田市東有田1160-7）
駐車場／無料（バスはお問い合わせください）
料金／500円（ファブリックパネルづくり体験込） ＊ショールーム併設
定員／10名～（要相談） 受入時間／10:00～12:00、13:00～17:00
所要時間／約30～60分 休業日／日曜日・祝日（土曜日はお問い合わせください）
● 見学日の7日前までに要予約
日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210

社名の一字「象」は、無から有へ「カタチ」をつつあらわしていくことを意味している「ソファの新象」。「生活の魔術師」のごとく、空間の雰囲気を変えるリビングセットをつくる現場を家具のお手入れのお話とともに見学します。

リビングの魔術 ソファの新象

リビングの雰囲気を決める
家具だからこそ



16

- 株式会社 新象（日田市諸留町2724-8）
駐車場／無料（大型バス駐車可能）
料金／500円（木製スモホスピーカーづくり体験込）
定員／4～30名（要相談） 受入時間／9:00～12:00、13:00～16:00
所要時間／約30～60分
休業日／土曜日・日曜日・祝日（土曜日は不定休のためお問い合わせください）
● 見学日の5日前までに要予約
日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210



18

「つくる家具」のお話

家具の製造、販売、商業空間の設計・施工と、内だけでなく、建築構造も手掛けるヤハタ木工は、個人宅でも「理想の家具がなければ、ご要望をおききして」のオーダーメイドができる希有な企業。工場見学と端材を使ったワークショップの楽しい時間です。

みつからないとあらば家にあわせてつくりませんか

ヤハタ木工と

「つくる家具」のお話

● ヤハタ木工 有限会社（日田市玉川町 38）

駐車場／無料 料金／500 円 定員／4 ～ 10 名程度

受入時間／10:30 ～ 11:30 または 13:30 ～ 14:30

所要時間／約 40 ～ 60 分程度 休業日／土曜日・日曜日・祝日

● 見学日の 1 週間前までに要予約

日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210

家具の美を創る 0・1ミリを感じとる職人技 日東木工 特注家具の美学

ホテルのロビー、モデル住宅、オフィスなどの特注家具を製造する「日東木工」。材の乾燥の見極め、面を整える職人の智恵と機械使い、芸術的な木部の曲線に微細にわたる手仕上げと、家具の真の美とは何かを知るひととき。「日田家具」の原点にふれる工場見学です。

19



● 日東木工 株式会社（大分県日田市玉川町 3-1511-1）

駐車場／無料 料金／1,000 円（木製ペンチづくり体験込）

* ショールーム併設 定員／20 名

受入時間／10:30 ～ 11:30 または 13:30 ～ 14:30

所要時間／約 40 分 休業日／日曜日・祝日（土曜日はお問い合わせください）

● 見学日の 5 日前までに要予約

日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210

自社デザインのリジナルソファの製造とともに、工場直売ネット通販の先駆けとしても知られる「タカセインテリアコーティング」。組み立てからスプリング構造、革張りや縫製技術に、羽毛を詰める職人技など、工程全てに秘められた、座り心地のその訳を知る工場見学です。



座り心地の良さのその訳
ソファ解体新書

TAKASE I.C

奥深きソファの世界

● 有限会社 タカセインテリアコーティング（日田市亀山町 4-15）

駐車場／無料 料金／500 円（見学記念品付）

定員／10 名程度 受入時間／10:00 ～ 12:00 または 13:00 ～ 15:00

所要時間／約 60 分 休業日／土曜日・日曜日・祝日

● 見学日の 5 日前までに要予約

日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210

無垢材の家具工房が手ほどき 小さなカンナでしゅつしゅつ 家具工房木正舎 無垢の箸づくり



中津江の森に囲まれた小学校廃校跡で、無垢材のテーブルや机、椅子などの家具をつくり販売している「木正舎」。小さなカンナを使って無垢材を削り、一対のお箸をつくりましょう。無心になって手を使い、生まれ来るかたちに性格も垣間見え、笑顔と木の香りに包まれるひとときです。

● 家具工房 木正舎（日田市中津江村栃野 5000）

駐車場／無料 料金／1,000 円（つくったお箸とカンナ屑はお持ち帰り）

定員／5 名程度（見学のみ可。人数、内容はご相談ください）

受入時間／10:00 ～ 17:00 所要時間／約 30 ～ 60 分程度

休業日／水曜日（不定休）

● 見学日の 5 日前までに要予約

日田市商工観光部観光課 ☎ 0973-22-8210

20

A いいちこ日田蒸留所

本格焼酎の製造から貯蔵までをご覧いただくことができ、自然の中を散策したり、ショップではテイastingをお楽しみいただけます。

日田市西有田 810-1 料金／無料
所要時間／約 40 分（自由見学・10:00～16:00）
休業日／毎週火曜日（祝日の場合は営業）、
お盆、年末年始
● ☎ 0973-25-5600



B サッポロビール九州日田工場

豊かな森に囲まれた水郷日田に佇むビール工場。工場自由見学（試飲なし）の他、試飲もできる SAPPORO THEATER（サッポロンアター）をお楽しみください。

日田市大字高瀬 6979
料金／自由見学は無料
SAPPORO THEATER 大人 400 円（試飲 1 杯付）、
中学生～20 歳未満 200 円、小学生以下無料
所要時間／約 20 分（要予約）
休館日／毎週月曜日・火曜日（祝日の場合は翌日・翌々日）、
年末年始、臨時休館
● ☎ 0973-25-1100

C



地底博物館 鯛生金山 近代化産業遺産

九州の山深い里、中津江村に、約 110 年前出現した「鯛生金山」。ミステリアスな坑道探検が、あなたを異空間へ誘います。

日田市中津江村合瀬 3750
料金／大人・大学生 1,100 円、中高生 880 円、小学生 550 円、
70 歳以上 760 円 所要時間／約 30～40 分（自由見学・9:00～17:00）
休業日／1月1日（12～3月中旬は毎週火曜日）
● ☎ 0973-56-5316

ツアーコースで人気のスポット
自由見学の施設もいろいろ
酒蔵見学から
砂金すくい
山と木と水、循環の学び

お問い合わせは

日田市商工観光部観光課

☎ 0973-22-8210

FAX 0973-22-8328

E-mail: kanko@city.hita.oita.jp

土と水の ひたひた りずむ

民藝運動を提唱した柳宗悦らも深く魅せられ、海外にまで名を馳せる民陶の里「小鹿田」。一子相伝で9軒の窯元が営む「皿山」を歩けば、唐白の水音、時に登り窯の炎。その風景は、日々の雑踏を忘れさせてくれます。

300年変わらず、
全工程が手仕事。
小鹿田焼の里には
特別な時が流れます。



九州北部豪雨で
痛手を負った唐臼。
今再び、その音を
響かせています。

22

水の力、唐臼の音 小鹿田焼の里散策

流れる水とその水の力によつて、ゆっくりと、しかし力強く陶土をつく唐臼の音をききながらの自由散策。坂の上にある「小鹿田焼陶芸館」では、民藝運動と小鹿田焼の深い繋がりと、その物語を知ることができます。

- 小鹿田焼の里（日田市源栄町皿山）
駐車場／無料 料金／無料（小鹿田焼陶芸館）
所要時間／陶芸館見学および窯元、登り窯、唐臼の自由散策
約 60 分 休業日／水曜日、年末年始（陶芸館）、各窯元は不定休
- お問い合わせ
小鹿田焼陶芸館 ☎ 0973-29-2020

山の木が材になるまで、時として人の生より長い物語を知ると、
家や家具、下駄を愛おしく思えたり。なんだか気持ちよさしく
なるモデルコースです。

ひたりずむ

大分県
日田市の
山と水と木の
産業観光

モデル
コース

日田の産業の物語と
山と水と木の時に、のんびりひたる



α

コース(約5時間)

10時 日田IC発

10時10分/60分

●九州木材市場

百年を超す銘木

原木市場の

舞台裏へ

11時20分/60分

●ベストリビング

プロ向けソファ専門一筋40年

PROUSE SOFA WORKS

12時40分/50分

昼食・寶屋の「きこりめし弁当」など

のこざりで

13時40分/70分

●日田玖珠地域産業振興センター

日田下駄の鼻緒付け体験

日田下駄職人さんと

足にぴったり

鼻緒付け

お買い物など

15時 日田IC着



10時 日田IC発

10時30分 30 60分

● 小鹿田焼の里

水の力、唐臼の音
小鹿田焼の里散策



12時 30 90分

● 昼食・豆田町散策・お買い物など
クンチヨウ酒造

貴重な建造物群
薫長酒造で味わう
美酒と歴史浪漫



13時 40分 60分

● 青柳インテリア

つくりつけ家具を見る目が
明日から変わる
箱物おもしろ学



14時 50分 10 日田IC着



コース (約5時間)

コースづくり

おまかせください。

C
コース (約6時間)

10時 日田IC発

10時30分 30 60分

● グリーン発電

森林再生と
木質バイオマス発電の最前線へ



12時 50分

● 昼食・寶屋の「きこりめし弁当」
7月から10月頃まで

やな場茶屋の鮎料理など

13時 10 60分

● 朝日木工

家具を買うとき
知っておきたいコツ伝授
秘密の家具のお話

14時 30 60分

● 井上酒造

女性杜氏の思いあふれる
利き酒と酒語り



16時 30 日田IC着



コース

10時 日田IC発

10時10分 10 30分

● 日田杉資料館

日田杉の歴史と
すごい木の力

10時 10 50分 30分

● まるはら

醤油と味噌と
虹色ラムネ工場見学

11時 40分 20 50分

● 昼食・おすそわけ野菜の
レストラン松原など

13時 30分 60 120分

● トライ・ウッド

護持の森散策・木工体験など
護持の森へ
森と家との物語



車中より
下笠ダム・松原ダム

17時 90 日田IC着



(約7時間)



a

コース

視察料など 3,700～4,000円／1人
きこりめし弁当 980円

b

コース

視察料など 500円 別途昼食代金

c

コース

視察料など 1,800円／1人 鮎竹定食 1,800円～

d

コース

視察料など 10,000円／1団体+200円／1人
木工体験料 2,500円～
おすそわけ野菜定食 800円～

*夜は、屋形船もお楽しみいただけます。
*宿泊は、日田温泉、天ヶ瀬温泉をご利用ください。
*視察場所の入替や体験の追加等自由に変更できます。
*コースガイドやバスなどの必要な方は、ご相談ください。
*ご不明なことなど、どうぞお気軽にお問い合わせください。

美味しいものに
職人技がつくり出す特産品が2万点
日田玖珠地域産業振興センター1階にあります

日田みやげといえば 「HITA SHOP」へ 23

HITA SHOP
オリジナルの包装紙と
手提げ袋も
好評ですよ。

今、全国各地で特産品の販売や商品開発が盛んですが、実は、そのブームの先駆けとなったのは1980年に始まった大分県の「一村一品運動」。日本全国に通用するブランドを生み出してきた遣佐子は脈々と受け継がれ、日田にも、実に豊かな特産品があります。

食に美味しい酒
家具はもろろん
日々使いの器や道具も

ひたらずむにも登場する企業の家
具や日田下駄、料理道具などの
木工品に小鹿田焼の器、酒処日田
のお酒、お菓子や加工品などを一
堂に集めた「日田玖珠地域産業
振興センター」。通称「HITA
SHOP」として愛されるおみやげ
処で、2万点の品揃えが自慢です。
日田みやげを探しに、ぜひ、お立ち
寄りください。



日田家具は、実際に触れて試すことができます。
気に入ったものがあれば、購入も。

公益財団法人
● 日田玖珠地域産業振興センター

日田市三本松 2-3-1

☎ 0973-22-3115 (代) FAX 0973-22-3118

休館日/月曜日、年末年始 開館時間/ 9:00 ~ 17:45

駐車場/乗用車 30 台 大型バス 3 台



酒処日田の全酒造の
日本酒、焼酎、
リキュール、甘酒が
揃っています。



柚子、椎茸、梅などの農産物、
鮎などの川の幸を使った加工品は
デザインも素敵です。
B 級グルメ「日田やきそば」も
おうちでどうぞ。



小鹿田焼の全窯元の
ものが揃っています。



日田下駄は
男物、女物、子ども用と
常時 1000 足以上を販売。

職人さんがつくる竹や木製の
台所道具は
しつくりと手に馴染みます。



ひたりずむな お昼ごはん

体験して、はらぺこになったら
「きこりめし弁当」に
おすそわけ野菜の「レストラン松原」

上津江町と中津江村の高齢者
が自宅用に栽培した野菜を、地
区の「つえ絆くらぶ」が高齢者
の見守りを兼ねて集める「おす
そわけ野菜」。それをすべて買い
取り、料理する「レストラン松原」
の献立は、届いた日のコンテナの
中身で決まります。小鹿田焼も
美しく、その相互支援の、ぬく
もり伝わる美味しさです。

● おすそわけ野菜のレストラン松原
(日田市大山町西大山 8492-1
松原ダムそば国道 212 号線沿い)
営業時間/ 11:00 ~ 15:00 定休日/火曜日
☎ 0973-52-3110

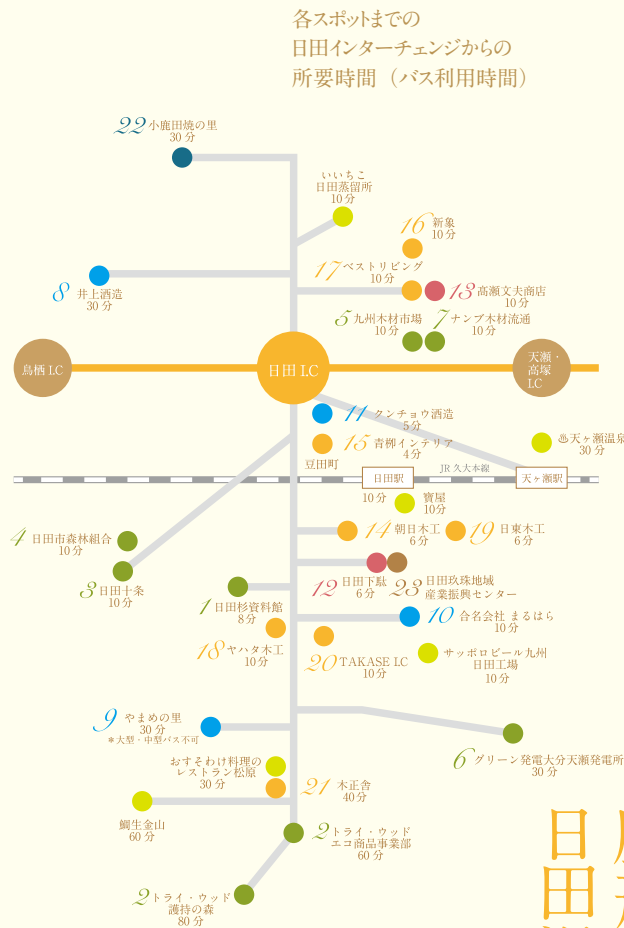


● 寶屋本店 (日田市元町 13-1)
営業時間/ 11:00 ~ 21:00 定休日/不定休
☎ 0973-24-4366 (きこりめし弁当は要予約)

「いま、森を見よ!!」というスロー
ガンを掲げて、日田市の林業再
生のまちづくりを考えるグループ
「ヤブクグリ」。
考案された「きこりめし弁当」
は、老舗料理屋「寶屋」が日
田産の素材をひとつひとつ丁寧に
仕上げたおかずと麦飯の素朴さ
ながら、日田杉の特製「コギリ」で、
まるで丸太を切るようにして食べ
るゴボウという楽しみも。箸袋の
ヤブクグリ新聞を読みつつ、わっ
ぱの杉の香りに包まれながらいた
だく、話題のお弁当です。

祭りにひたる

ユネスコの無形文化遺産に登録された「日田祇園の曳山（ひきやま）行事」。約300年の伝統を誇る日田の夏の伝統行事で、絢爛豪華な山鉦が、祇園囃子の音色と共に隈・竹田地区、豆田地区の町並みを巡行します。「日田祇園山鉦会館」では、山鉦が常設展示され、祭りの風情を味わうことができます。



重要伝統的建造物群保存地区の豆田町

豆田町にひたる

屋形船のお手配、お泊まりは
河畔の日田温泉宿へ

約400年前、江戸から着任した代官が始めたとも言われている屋形船。「水郷」の風情にひたる、粋な遊びです。

屋形船遊びと 日田温泉にひたる

5月20日～10月下旬は、鶴飼い、冬は「天領船」。屋形船に障子を貼る雪見船と、四季折々、風情ある船遊びのお問い合わせはどうぞ、それぞれの温泉旅館へ。

昔から子宝温泉として親しまれ、単純泉でリウマチ、神経痛、疲労回復をはじめストレスなどに効用があるという日田温泉にひたつて、日田の夜をお楽しみください。

奥座敷

天ヶ瀬温泉

そして、日田温泉の奥座敷としても知られる天ヶ瀬温泉へも。奈良時代に記された『豊後国風土記』にも登場する1300年の歴史ある温泉地です。



- 小京都の湯 みくまホテル
日田市限 1-3-19
☎ 0973-23-3000
- 日田温泉 亀山亭ホテル
日田市限 1-3-10
☎ 0973-23-2191
- 日田の宿 よろづや
日田市限 1-3-12
☎ 0973-22-3138
- caffel ひなのさと
日田市限 1-3-8
☎ 0973-22-2134
- KIZAN 倶楽部
日田市限 1-3-16
☎ 0973-28-5230



- 三隈川の屋形船
駐車場／各旅館、もしくは市営駐車場をご利用ください。
料金／一舟17人乗り 26,000円～40人乗り 65,000円（税別）、
乗り合い 3,000円／人（税別）＊利用する舟により料金は変動します。
＊食事代、飲み物代別途必要
所要時間／屋形船での食事、鶴飼い観賞 約2時間
● 希望日の3日前までに要予約

お問い合わせは

- 日田市観光協会天瀬支部
☎ 0973-57-2166
<http://www.okaeriamagase.com>

お問い合わせは

- 日田温泉旅館組合
<http://www.hita-onsen.com>
- 日田旅館組合 ☎ 0973-22-2062

ひりたずむMAP

お問い合わせは

● 日田市商工観光部観光課

☎ 0973-22-8210

FAX 0973-22-8328

E-mail: kanko@city.hita.oita.jp

3 循環する木とエネルギー
日田十条で製材見学
(株)日田十条
☎ 0973-22-3791

9 やまめの郷で
やまめづくし
やまめの郷
☎ 0973-53-2352

8 井上酒造
利き酒と酒語り
(株)井上酒造
☎ 0973-28-2211

22 水の力、唐臼の音
小鹿田焼の里散策
小鹿田焼陶芸館
☎ 0973-29-2020

13 蒲鉾板の端材で
工作なひととき
(株)高瀬文夫商店
☎ 0973-24-6220

16 ソファの新象
リビングの魔術
(株)新象
☎ 0973-22-8210

17 ベストリビング
PROUSE SOFA WORKS
ベストリビング(株)
☎ 0973-22-8210

5 目利きの世界
原本市場の現場へ
(株)九州木材市場
☎ 0973-24-3625

7 ド迫力!選別と
競り市見学
(株)ナンプ木材流通
☎ 0973-22-4054

6 森からエネルギー
グリーン発電見学
(株)グリーン発電大分天瀬発電所
☎ 0973-57-2525

21 家具工房 木正舎
無垢の箸づくり
家具工房 木正舎
☎ 0973-22-8210

2 護持の森へ
森と家との物語
(株)トライウッド
☎ 0973-55-2656

12.25 日田下駄職人さんと
足にぴったり鼻緒付け
日田玖珠地域産業振興センター
☎ 0973-22-3115

10 醤油と味噌と
虹色ラムネ工場見学
合名会社 まるはら
☎ 0973-23-4145

4 日田市森林組合
日本の林業講座
日田市森林組合
☎ 0973-23-5168

1 日田杉の歴史と
すごい木の力
日田杉資料館
☎ 0973-24-2167

14 朝日木工
秘密の家具のお話
(株)朝日木工
☎ 0973-22-8210

19 日東木工
特注家具の美学
(株)日東木工
☎ 0973-22-8210

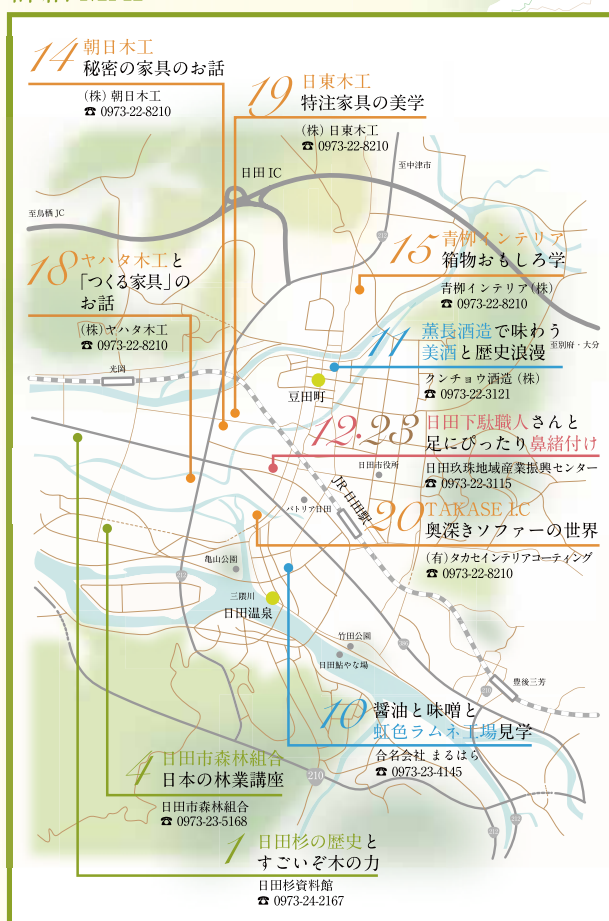
18 ヤハタ木工と
「つくる家具」の
お話
(株)ヤハタ木工
☎ 0973-22-8210

15 青柳インテリア
箱物おもしろ学
青柳インテリア(株)
☎ 0973-22-8210

11 薫長酒造で味わう
美酒と歴史浪漫
カンチョウ酒造(株)
☎ 0973-22-3121

20 TARASE I.C.
奥深きソファの世界
(有)タカセインテリアコーティング
☎ 0973-22-8210

詳細 MAP





ひた り ず む

お問い合わせは

日田市商工観光部観光課

〒 877-8601 大分県日田市田島 2-6-1

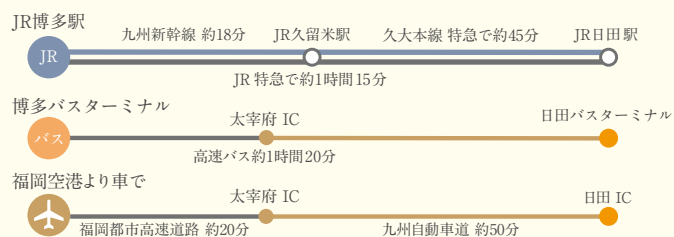
☎ 0973-22-8210 FAX 0973-22-8328

E-mail: kanko@city.hita.oita.jp

URL <http://www.hitask.jp>

体験風景を編んだ動画も

ぜひ、お楽しみください！



このガイドブックの情報は 2020 年 3 月現在のものです。